

2級 (1)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	は	ま	く	は	し	ひ		ほ	な	ひ	お	は	し	お	へ	し	き	て	あ	き	ち	ご	し	ざ	す	さ	よ	ね	ち
		つ	つ	た	た	ぎ	た	こ	や	ん	で	ん	ゃ	う	い	く	そ	い	ん	う	ま	び	い	う	い	う	ん	う	か
		と	み	く	た	づ		ろ		ど	い	り	かん	へい	こう	へい	ん	げん	ぎ	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん	ん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	ア	オ	エ	ウ	エ	ア	イ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
口	至	一	鬚	衣	一	亀	色	之	爰

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
キ	ケ	ク	エ	カ	意味

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
孤	謹	大	雄	隱	隨	北	猛	勉	滅	書き取り
城	巖	慈	心	忍	一	斗	虎	勵	裂	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
乾	渴	対	堆	送	壯	検	権	浄	錠
		比	肥	還	観	疫	益	財	剂

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
邪	浴	紛	怨	通	凡	罵	喪	頑	撤
魔	槽	糾	念	曉	庸	倒	失	健	退

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
主	邸	巧	悠	歌
賓	宅	妙	久	舞
				伎

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
潜	漏	費	腫	酸
め	れる	やす	らし	っぱい

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
囁	我	登	殺	轄	誤
触	雅	搭	刹	滑	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
窮	悟	甲	契	芳	弦	氷	諦	逝	水	瞬	礎	流	湖	慘	殉	懇	勾	功	養
		羅				雨			際			布	沼	敗	死	請	配	徳	蜂

準2級

(1)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
えりもと	あわ	みさき	はたあ	いつわ	つ	もつぱ	あま	ととの	ふえて	ぜんしん	そうけん	こんきゆう	りようせい	へんくつ	えんしょう	だらく	けいぶ	しゃくりよう	しよさい	こうはい	ひけん	しょうほん	じようか	けいりゆう	はんぼう	きようゆう	いちまつ	そうさ	せんぱく

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	エ	オ	ウ	ア	ウ	ア	イ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
小	一	六	リ	豆	行	几	木	田	采

(二) 部首 (10) 1×10

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ウ	エ	イ	キ	コ	意味	走	禍	曲	若	貫	薄	衣	息	倒	紫	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×5

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問
論	悟	陣	迅	偵	帝	羅	裸	循	潤	同音・同訓異字

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
切迫	憤慨	邸宅	合致	丹念	栽培	拒否	沈降	劣悪	酷評

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	問
遮断	仲介	埋設	欧米	清涼	書き取り

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	問
尋ね	渋い	揺すつ	浸る	熟れる	漢字と送りがな

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	問
効	依	扱	敵	選	誤
貢	維	拳	摘	遷	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
既	奪	甘	戾	胸騒	霜焼	碎	隅	背丈	基礎	狩猟	近況	雅楽	懲戒	消耗	詐欺	誤診	奨励	寛容	反響

3級 (1)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	こ	な	わ	う	も	こ	く	は	し	お	か	い	き	く	り	き	て	か	ち	の	か	れ	つ	い	し	げ	し	そ	け
た		な	ざ	ば	よ	こ	ず	や	ゆ	ん	ん	っ	っ	う	ん	ん	ん	く	ぎ	う	い	い	も	だ	ん	ん	そ	ん	
ま		な	わ	ば	お	こ	ず	が	ぬ	け	き	き	ぽ	き	か	ぶ	ま	よ	ぎ	こ	ら	ず	ん	え	え	う	う	やく	

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	イ	イ	エ	ウ	エ	オ	ア	エ	ウ	オ	ウ	オ	エ
明	揚	飽	脅	峡	叫	凍	納	桃	宙	駐	鑄	労	浪	漏

2×15

5	4	3	2	1
キ	コ	ア	オ	イ
錯	怪	昇	匿	削

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	エ	オ	イ	エ	ア	ウ	イ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	イ	ウ	エ	イ	ウ	ア	ウ	エ
ハ	ハ	白	又	鼻	巾	土	人	米	巾

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
債	余	群	達	職	護	好	諾	哀	勤

2×10

5	4	3	2	1
施	汚	強	湿	養
す	かつ	いる	っ	わ

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
夜	月	吐	盛	無	適	巧	危	議	力
行	歩	息	衰	根	者	言	機	論	戦

2×10

5	4	3	2	1	
系	退	複	短	整	誤
景	滯	福	端	制	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
肥	半	桑	握	罪	膨	芋	紛	炊	執	砂	募	軌	卵	消	後	古	出	偶	書
								飯	筆	丘	集	道	黄	滅	悔	墳	没	数	籍

2×20

4級 (1)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
こ	と	お	か	め	ふ	か	さ	か	す	こ	ど	め	あ	へ	と	け	ぎ	し	む	ち	ぶ	り	は	と	ふ	す	び	せ	
わ	う	か	み	す		わ		げ	あ	う	ん	い	く	き	い	と	う	じ	ん	よ	ゅう	ん	ぼ	う	う	い	さ	ん	
	げ		か						し	も	かん	わ	し	め	こ	そ	ち	ん	み	う	ぎ	う	く	が	そ	い	こ	う	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	エ	オ	イ	ウ	ウ	オ	イ	イ	ア	オ	ア	エ	ウ
恥	吐	張	輩	拝	杯	齡	冷	麗	腐	負	膚	依	緯	威

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
イ	コ	ケ	カ	エ
摘	惨	烈	尾	影

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	エ	ウ	ア	イ	ア	オ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	エ	ア	ウ	ア	イ	ア	エ	ウ
行	日	貝	之	才	馬	夕	血	才	隸

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
刻	職	丈	測	比	延	革	隣	白	和

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
倒	及	幼	閉	描
れる	ぼ	か	ざ	く

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
騷	横	多	固	言	跡	闘	異	頭	開

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
化	賛	底	切	優	誤
加	参	停	節	雄	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
土	除	弾	甘	沖	暮	疑	枯	兼	秀	脱	距	絶	防	支	発	丹	好	起	色
産								用	作	出	離	妙	犯	援	揮	念	奇	床	彩

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (1)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
た	とう	し	み	う	き	そ	と		ゆ	ち	け		お	は	せ	ち		あ	し
ず	ろ		と	ち	ず	ら	う	よ	う	ょう	ん	ん	ん	ん	ん	ぞ	も	ら	ょう

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
7	3	10	3	13	11	12	5	8	6

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	け	コ	お	キ	え	イ	く	エ	き

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ア	ウ	エ	イ	ウ	ウ	エ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
従	染	異	乱	幼
う	める	なる	れる	い

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
翌	背	存	朗	域	延	片	難	段	権

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
革	吸	私	臨	退	有	源	誕	宇	映

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
断	暖	示	磁	鋼	興	塩	潮	看	簡

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	エ	ア	ウ	イ	ウ	エ	ウ	ア

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
キ	ク	ウ	カ	コ
ケ	ア	オ	エ	イ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
恩	骨	宣	捨	供	糖	補	勤	処	拜	創	射	姿	預	感	届	指	浴	密	並
	身	伝			分			置		立		勢		激		揮		度	

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級

(1)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ど	さ	びじゅつかん	きせい	やさ	いとな	かぎ	えん	と	せっせん	な	ちようへん	う	ふさい	も	ほうさく	ぎんが	やぶ	たがや	かいふく

(一) 読み (20)

1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
門	イ	糸	キ	厂	ケ	心	才	米	コ

5	4	3	2	1
険しい	志す	寄せる	再び	迷う

(三) 部首名と部首 (10)

(二) 漢字と送りかなひらがな (10)

1×10

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	エ	ウ	イ	エ	ウ	エ	ア	イ

(五) じゅく語の構成記号 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	6	19	17	12	10	12	5	13	11

(四) 画数(算用数字) (10)

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
任	応	絶	在	久	則	減	断	非	容

(七) 対義語類義語(一字) (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
可	条	現	際	率	象	経	独	故	保

(六) 二字のじゅく語(一字) (20)

2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
招	照	賞	造	像	逆	坂	酸	賛

(十) 同じ読み漢字 (18)

2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	ア	イ	ア	イ	ウ	エ	ウ

6	5	4	3	2	1
シ	ア	キ	ウ	ク	コ

(九) 音と訓記号 (20)

2×10

(八) じゅく語作り(記号) (12)

2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	衛星	銅	備	飼育	比	眼科	幹	弁当	語句	暴風	夢	張	基本	示	効果	枝	血液	困	燃

(十一) 漢字 (40)

2×20

7級

(1)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ね	へんどう	しきてん	ふつう	めじるし	と	つ	は	ゆびわ	ま	あ	ふうけい	な	あ	ぎだい	さんぎよう	ひようほん	お	ほつきよく	な

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ア	ウ	イ	ア	ウ	イ	ウ	ア

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	ねつとう	お	ろうじんかい	み	まんぞく	と	な	がつしよう	つ
つ									めんせき

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
続	然	末	泣	無

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	イ	ア	ア	イ	ア	ア	イ	イ

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
12	7	6	15	10	6	9	5	12	6

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ				ア		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
達	選	辺	連	階	隊	陸	札	材	松

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
結	帯	冷	散	求	静	祝
ぶ	びる	たい	らす	める	かな	う

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	オ	イ	ウ	エ	ア	オ	イ

(十) 同じく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
底	低	競	鏡	刷	察	課	加

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
残	栄	勇	働	利	漁	昨	願	照	徳	借	差	完	給	録	置	径	法	飛	梅

(十一) 漢字 (40) 2×20

2025年度 第3回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2026年1月31日

（社）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 北の方向から強い風がふいてくる。
2 雪山が朝日をあびて銀いろに光る。
3 テストでむずかしい問題が出た。
4 学級文庫の本を二さつかりた。
5 畑で農家の人が仕事をしている。
6 あつい雲が太陽の光をさえぎる。
7 グラウンドの使用をそくを守る。
8 けいさつ官が交通整理をしている。
9 主人公がぼうけんの旅に出る。
10 公園で赤い木の実を見つけた。
11 豆をまいておにを追いはらう。
12 小数のたし算を筆算でする。
13 やかんの湯をポットに注ぐ。
14 元日に早起きして日の出を見た。
15 幸せを運ぶ青い鳥の物語を読む。
16 妹が生まれて家族が一人ふえた。
17 ペンギンが水中をどぶように泳ぐ。
18 絵地図に通学路をかきこむ。
19 新かん線が時速三百キロで走る。
20 青と黄の絵の具をまぜて緑を作る。

期 返 面 岸 階
係 身 祭 客 流
(数字と漢字の対応関係を示す)

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上はんたいの読みのことばにしなさい。

とく意 (苦)手
高い (安)い
さんせい (反)対
今 (昔)
拾う (落)とす

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

植 物 園 ・ 横 笛
前 進 ・ 遊 園 地
飲 み 薬 ・ 言 葉
運 転 手 ・ 軽 い
動 物 ・ 手 助 け

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

20 2X10

一年間で体(重)が二キロふえた。
新しい(住)所を友だちに知らせる。
冬休みに長野(県)のスキー場に行く。
化石の(研)究をする人に話を聞いた。
入りに係(員)にチケットを見せる。
病(院)でけがの手当てをしてもらう。
日曜日に近くの広場で野(球)をした。
母は(急)用ができて出かけた。
切りきずから少し出(血)した。
科学者になろうと(決)意する。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

10 1X10

期待にこたえてホームランを打つ。
タクシー乗り場で列にならんで待つ。
園工の時間に校庭で写生をした。
気に入った詩をノートに書き写す。
一羽のはとが電柱の上にとまった。
部屋の柱にカレンジャーをかける。
やき魚に大根おろしをそえる。
花だんに生えた草を根ごと引きぬく。
歩道橋の上から夕やけをながめた。
神社の池に赤い橋がかかっている。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

40 2X20

グループごとに調べたことを発表する。
先生が明日の学習の予定を黒板に書きこむ。
海へのすなの上書いた大きな文字を波が消していく。
父は食事が終わると新聞を広げて読み始めた。
鳥の中央にある火山から白いけむりが上る。

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(一) つぎの文をよんで、— せんの漢字の(22)1×22  
よみがなを— せんの右にかきなさい。

- 1 毛糸のぼうしをたんすの引き出しにしまう。
- 2 お姉さんは、わたしよりも
- 3 みなの方から、汽(き)てきの
- 4 鳴る音が聞こえた。
- 5 十センチ、せが高い。

春組考京科  
5 9 4 6 8  
里夜市園場  
7 8 5 13 12

(二) つぎの漢字のふたひらがなはなんぼに  
かきますか。○の中はひらがなをかきなさい。

- 6 学校の帰りに、知り合(あ)いの
- 7 このへやは、南(みなみ)のまどから
- 8 太(たい)ようの光(ひかり)が入(い)って、
- 9 とても明(あ)るい。

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの  
ことはよみがなをかきなさい。

丸木 …… まるき  
人形 …… にんぎょう  
父親 …… ちちおや  
昼間 …… ひるま  
口元 …… くちもと

(四) ○のころは、はなるか、とめるか、  
正しいかかたての○の中にかきなさい。

野(の)さい 中心(ちゅうしん)  
工(く)作(さく) 三角(さんかく)形(がた)

(五) つぎの文をよんで、— せんの漢字の  
よみがなを— せんの右にかきなさい。

- ランドセルを大切につかう。
- ほうちようでトマトを切る。
- 書店でこん虫の図かんを買う。
- 店の人にねだんをたずねる。
- テストにむけて、べん強(きんじょう)する。
- きゆうに強い雨がふってきた。
- 午後一時に、しあいが始まる。
- 会場の後ろの方のせきにすわる。
- おうだん歩道(ほどう)をわたる。
- 道ばたに赤い花がさいていた。

— うらへつづく —

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で  
かくと、どちらが正しいですか。正しい  
ほうのばんごうに○をつけてください。

1 手くび ① 手首 ② 手自  
2 合同 ① 合同 ② 谷同  
3 天さい ① 天下 ② 天才  
4 じめん ① 池めん ② 地めん  
5 水りよく ① 水力 ② 水方  
6 かたる ① 語る ② 計る

(七) れいのようにおなじな漢字を  
□の中にかきなさい。

林(りん) 村(むら) 人(ひと) 山(やま) 林(りん)  
1 絵日記 ① 細い  
2 大通り ① 遠足  
3 雪山 ① 白い雲  
4 点数 ① 教科書  
5 体いく ① 何色

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

1 五時間目の音楽で 校歌(が)をうたった。  
2 えきのホームで 電車(でんしゃ)が 来(き)るのをまつ。  
3 きようは、北(きた)風(かぜ)が 吹(ふ)いてさむかった。

1 弟(あに) ① 兄(あに) ② 歩(あ)く ③ 走(は)る  
2 冬(ふゆ) ① 夏(なつ) ② 買(か)う ③ 売(う)る  
3 東(あづま) ① 西(にし) ② 聞(き)く ③ 話(わ)す  
4 内(うち) ① 外(そと) ② 少(お)くない ③ 多(お)い  
5 長(なが)い ① 短(みじ)かい ② 長(なが)い

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を  
かきなさい。

4 ふかい海(うみ)にすむ魚(いさな)や  
貝(かい)についてしらべた。  
5 となりに新(あたら)しい家(いえ)が  
たつそうだ。  
6 お母(かあ)さんが台(だい)どころで  
お茶(ちや)をのんでいた。  
7 今(こん)週(しゅう)の土曜(どよう)日は  
友(とも)だちのたん生(せい)日(にち)だ。  
8 きゆう食(しょく)の当(とう)番(ばん)が  
パンや牛(ぎゅう)にゆうをくばる。  
9 羽(は)を大きく広(ひろ)げて  
空(そら)へとび立った。  
— おわり —

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習(れんしゅう)をして  
正(ただ)しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、  
かん字のよみがなを——せん  
のよみがなをかきなさい。

1 ひる休みに先生と

いっしょにあそんだ。

2 学校のもんを出て

右へいくと左がわに

こうえんがある。

3 森できれいな花を

みつけた。かえってから

名まえを本でしらべた。

4 文しょうの中に

よめないかん字が二つ

あった。

(40) 2×20

青 5  
先 2  
赤 3  
草 2  
耳 1  
正 3

学 8  
左 5  
足 7  
林 8  
貝 7  
中 4

2 つぎのかん字のふだいところは  
なんばんめにかきますか。○の  
なかにすう字をかきなさい。

(12) 1×12

ほりおこしていた。

6 水そうで金ぎよが

五ひきおよいでいる。

5 村のひろい田んぼで

男の人が土を

花だんのぎつ草をぬく。

うしが草をたべている。

——うらへつづく——

3 つぎのぶんをよんで、  
よみがなを——せんのかん字の  
よみがなをかきなさい。

1 六人でかくれんぼをする。

2 人さしゆびでスイッチをおす。

3 じてん車でかいものにく。

4 車がこうさてんでとまった。

5 ろう下で二れつにならぶ。

6 ながいかいだんを下りる。

7 花だんのぎつ草をぬく。

8 うしが草をたべている。

4 つぎのこたほのよみがなを  
ほうのばんごうに○をつけなさい。

1 一名  
① いちめい  
② いちめえ

2 休けい  
① きゆうけい  
② きゆうけい

3 かん字  
① かんじ  
② かんぢ

4 大王  
① だいおう  
② だいお

5 八千  
① はつせん  
② はつせん

6 5 にひらがなを一字かいてつぎの  
こたほのよみをこたえなさい。  
(れい ふじ山……ふじさん)

7 音がく……おんがく

8 大ごえ……おおごえ

9 年下……としした

10 お正月……おしょうがつ

11 九日……このか

6 つぎの□のなにかん字をかきなさい。

1 赤……白  
くもり……雨

2 木……竹  
あさ日……夕日

3 村……町  
まる……四かく

4 うみ……川  
はり……糸  
おそい……早い

5 7 つぎのぶんをよんで、  
かん字をかきなさい。  
のなかに

1 ゴールを目ざして

2 カいっばいはした。

3 犬がくつを口に

4 くわえてもってきた。

5 3 石だんをのぼって山の

6 上にあるてらに行く。

4 いもうどの手ぶくろは

5 ぼくには小さい。

6 女の子がじょうずに

7 けん玉をしていた。

8 三こかった。

9 7 まどをあけると、へやに

10 つめたい空気が

11 入ってきた。

12 8 ケーキに立てた

13 七本のろうそくに

14 マッチで火をつける。

(20) 2×20

10級 I

○この答えを見て、書けなかったところは  
どこか、まちがったところはどこか、  
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、  
そのままにしないで、すぐに練習をして  
正しくおぼえましょう。

(不許複製)